

現代を自在に旅する  
アンサンブル

# Ensemble NOMAD

## #22

「世界の表象を、音楽によって描写しようという行為は、古来より盛んに行われていました。それらは特に標題音楽と呼ばれ、聴く者に多くの喜びを与えて来ました。今回は、絵画、詩、政治的言葉、自然の風景などから想を得て作られた作品を中心に演奏します。」

佐藤紀雄



### profile

1997年、オケストラ脱離を経て結成された独自のアンサンブル。若手の才能ある演奏家が集まり、斬新なアイデアによるプログラムにより、2年連続して現代作品を演奏。「NOMAD」の名称、非営利の形態によっても、幅広いレパートリーを自由に取上げる。メンバーは、年に約8人にナゾを変え、編成もフレキシブルにさまざまな形態に対応する。

1998年4月から2年にわたる開催4回と10回の定期演奏会を、再び高い評価を得る。定期演奏会、劇団団体のオペラシアの制作、1999年2月秋田国立音楽専門学校に、平林敏子作品「ファウス」をオリジナルの作曲者M.Y.アールによる作曲で制作発表。東京オペラシティで毎年開催される「コンサート・アム」や、ネット・インターフェースの「サーフェス・イン」では、会場からも得られる新進作曲家の最新作の演奏会に出席。世界初の「匿名」をテーマにした、コンサート・ホール・KAITARA、大塚美術館ギャラリーと各所で演奏。

海外との交流も注目される。2000年にはオランダ、ベルギーに招かれ演奏。2001年2月東京で開催された「HOLLAND MUSIC DAYS IN TOKYO」(オランダ共和国駐日大使館・オランダ大使館)に出席し、オランダと日本の音楽を演奏。シエーナ・ベルグで50年の2001年には定期演奏会として良の作品を演奏。2002年7月1日(東京の夏)音楽祭2002、11月、東京で開催の「おひこプロジェクト」2002 (in 東京)に出席。2002年度第1回定期演奏会「ケーンとメンタンの間で交わる自然と宇宙に関する空想的な想像劇」は、特に高く評価され、「第2回音楽祭」を立案。2003年7月には、ベネチアにおいて開催された、近藤浩之音楽祭に招かれ演奏した。CDは、近藤浩之作品「舞子」(ALCOFF)・空の船「Jaccob」、石田秀実作品「神楽な社の送り唄を渡すも」(ALCOFF)が発売されている。

アンサンブル・ノマド定期演奏会 2004-2005 日程、詳細決定!!

会場：東京オペラシティリサイタルホール

Executive NOMAD Concert Management

- #23 2004年 9月17日[金] 19:00開演 (生誕100年ダッラピッコラ詩集)
- #24 2004年 11月30日[火] 19:00開演 (ルチアーノ・ベリオを聴く)
- #25 2005年 1月29日[土] 15:00開演 (第25回記念メンバーによるミニアチュール)
- #26 2005年 3月27日[日] 15:00開演 (20世紀室内楽名曲1)

お問合せ先 東京コンサート 〒180-0005 新橋区豊住町23 ヘルメクス新橋ビルII-6F tel:03-3226-9756 / fax:03-3226-9882 http://www.tokyo-concerts.co.jp

東京オペラシティリサイタルホール

電話：03-5353-0768

新橋区豊住町3-29-2

東京オペラシティ地下1F

京王新橋駅台駅東口下車3分

## 定期会員募集のお知らせ

2004年6月1日(火) 募集開始

会員特典

①チケット割引(チケット4回分(#23~#26) ¥12,000→¥10,000) <一紙郵便振替でお願いします>

学生の方は、学生券(¥2,000)4回分の一括予約をもって定期会員とさせていただきます。

②各1回券を追加購入の際は、¥2,500に割引(ただし学生券は割引なし)

③定期演奏会(シーズン4回)終了後の懇親会への参加

チケット(各1回券)発売：2004年6月7日(火)各回とも再発売 〇一般 ¥3,000 〇学生 ¥2,000

お問合せ先 東京コンサート 〒180-0005 新橋区豊住町23 ヘルメクス新橋ビルII-6F tel:03-3226-9756 / fax:03-3226-9882 http://www.tokyo-concerts.co.jp